

アオバズク

| | | |
|-------|--------------------------------|----------|
| 学名 | Ninox scutulata (Raffles,1822) | |
| 目名 | フクロウ目 | |
| 目名学名 | STRIGIFORMES | |
| 科名 | フクロウ科 | |
| 科名学名 | Strigidae | |
| カテゴリー | 大分県：準(NT) | 環境省：掲載なし |



[選定理由]

平地でも山地でも、繁殖に適した大木が減少している。

| | |
|-------|---|
| 県内分布 | 平地から山地の林に生息する夏鳥。 |
| 分布域 | 亜種アオバズク(<i>N. s. japonica</i>)は、北海道、本州、四国、九州で夏鳥。奄美以南は亜種リュウキュウアオバズク(<i>N. s. totogo</i>)が留鳥。 |
| 世界的分布 | 朝鮮半島、中国北部・東北部で繁殖、中国中部・南部、台湾、フィリピン、インドシナ半島で越冬。 |
| 生息環境 | 広葉樹林と針広混交林に夏鳥として生息し、大木の樹洞で繁殖し、薄暮時に飛翔性昆虫や鳥類を捕食する。 |
| 現状 | 自然林で営巣する環境が減少し、社寺林や公園林などに営巣している。 |
| 備考 | ワシントン条約附属書II |